



会員数 **2,877名**

2025年12月末現在

2026年秋 首里城正殿完成予定

## 目次

## CONTENTS

沖縄県看護連盟会長挨拶	2
沖縄県看護協会会長挨拶	2
日本看護連盟会長挨拶	2
衆議院議員あべ俊子挨拶	3
参議院議員石田まさひろ挨拶	3
参議院議員友納りお挨拶	3
2025年度 石田まさひろ先生と共に始動	
総決起大会	4
施設訪問によるミニ研修会開催	5
石田まさひろ街頭演説会・ビラ配り	5
石田まさひろ議員3期目始動	6
データでみる第27回参議院選挙結果	6

役員基礎研修会報告	7
都道府県別会議報告	7
あべ俊子衆議院議員施設訪問	8
看護対策議員連盟会議	9
沖縄県看護連盟会長・看護協会長 緊急要望	9
沖縄県看護連盟主催研修会開催	10
九州ブロック協議会主催研修会参加	11
沖縄県看護連盟青年部活動	12
日本看護連盟 各種研修会等参加	13
ポリナビワークショップ in 沖縄 2025	14
新支部長紹介・新支部紹介	15
広告	16

## 新年のご挨拶



沖縄県看護連盟 会長 下地孝子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのことと存じます。日頃から看護連盟活動にご協力とご支援をいただき心から感謝申し上げます。

第27回参議院議員選挙では「石田まさひろ」議員が3期目の当選をされました。医療・看護・介護の課題に対し、精力的に取り組んでいます。その結果、令和7年度の補正予算では医療・介護パッケージとして計1兆3,649億円が成立いたしました。経営悪化が深刻な全国8,000の病院へは、医療分野の賃上げ、物価高対策の補助金として、国から直接支給する方針となっています。沖縄県看護連盟も引き続き現場の声を届け、看護職国会議員への支援の輪を広げていきたいと考えています。

沖縄県内では地域医療の中核を担ってきた県立病院の赤字対策として、人件費を見直す観点から退職者の補充はしないなどの新聞報道がなされています。このままだと県立病院の統廃合や機能縮小が懸念される事態だと危惧しています。県立病院が担ってきた役割や機能（人材育成・離島医療・小児・救急医療等）を失くしてしまってもいいのでしょうか。地域医療提供体制確保の視点や看護の立場から、現場の声を届けて行きたいと考えています。



公益社団法人 沖縄県看護協会 会長 平良孝美

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は、我が国の政局が大きく変動した年でした。とりわけ、物価高騰は医療界にとって非常に大きな経営圧迫要因となり、看護職の処遇改善は人手不足も深刻化する中で、一般産業に比べて厳しい状況にありました。このことから、看護政策を着実に推進することの重要性を改めて痛感しました。

今年も、看護専門職の団体として看護政策実現へ向けて沖縄県看護連盟と連携して取り組んでまいります。



日本看護連盟 会長 高原静子

新年、明けましておめでとうございます。

皆様に心より新春のお慶びを申し上げます。

今年は「丙午」の年です。丙午（ひのえうま）の年は、「炎のように燃え広がる火」を意味し、特別な意味合いを持つ年とされており、激動の出来事が起こる可能性もあると考えられています。

現在、日本看護連盟では存在意義を示せるような強い組織を目指し、様々な取り組みをしています。皆様のお力をお貸しください。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



### 衆議院議員 あべ俊子

新年あけましておめでとうございます。

旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。

本年も、衆議院議員として、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、より一層努めてまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



### 参議院議員 石田まさひろ

日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会では参議院自民党国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策は、小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割

です。円滑な国会運営を支えてまいります。

本年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応した診療報酬の大幅な引き上げはもちろんです。記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中できる環境のために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、2026年も引き続き尽力してまいります。



### 参議院議員 友納りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官（原子力防災）という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は内閣府大臣政務官として、こども家庭庁、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AIなど幅広い分野を担当し、視野と人脈を大きく広げることができました。

看護職の処遇改善や夜勤人員の確保、業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスメント防止に引き続き努めてまいります。「看護の現場の声を国政に」初心を忘れず、丁寧に課題に向き合っております。



## 2025年度 石田まさひろ先生と共に始動!!

### 総決起大会 沖縄県看護研修センター 4月12日(土)



沖縄県看護連盟  
下地孝子会長



日本看護連盟  
高原静子会長



沖縄県看護協  
平良孝美会長

赤ハチマキと赤のかりゆしウェアを身につけた「石田まさひろ議員」と青年部パーランクー隊太鼓で入場しました。高原静子日本看護連盟会長、平良孝美沖縄県看護協会会長、下地孝子沖縄県看護連盟会長、会員、国会議員、地方議員189名で共に看護政策の推進を誓いました。



### 八重山支部 総決起大会 結い心センター 4月13日(日)

石田まさひろ議員と八重山支部会員・OBの皆さん計32名で、看護政策実現に向けて決意を固めました。八重支部の皆様からは、石田議員と対面で意見交換ができてとてもよかったとの声を多数頂きました。



## 施設訪問による三二研修会開催 (16施設、262名参加)

県三役、県幹事で施設訪問を行いました。「看護政策実現の課題」について、情報共有し理解を深めました。



南部徳洲会病院



浦添総合病院



嶺井第一病院



西崎病院



ハートライフ病院



沖縄メディカル病院

## 石田まさひろ街頭演説会・ビラ配り

〇7月15日(水) パレット久茂地前広場

連盟役員、支部長、看護協会長等(32名)、自民党県連の協力のもと、パレット久茂地前広場で実施しました。「国民の命と暮らしを守る」ことを市民に訴えました。



## 石田まさひろ議員 3期目始動

石田議員が9月7日に沖縄県看護連盟事務所に参議院選挙のお礼に訪れました。

人口減少社会における看護現場の課題として看護提供体制やDXによる業務改善、看護の本質について意見交換を行い、今後の取り組みを共有しました。

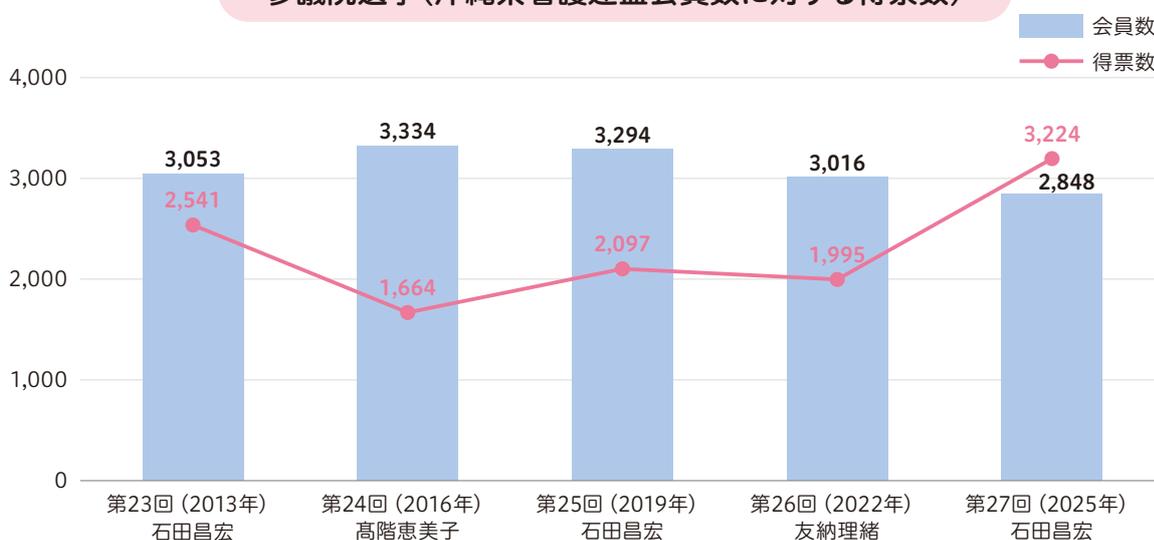
石田議員の決意を伺い、私たちもさらに前向きに取り組んでいくことを確認しました。



石田まさひろ議員と看護協会副会長、県三役

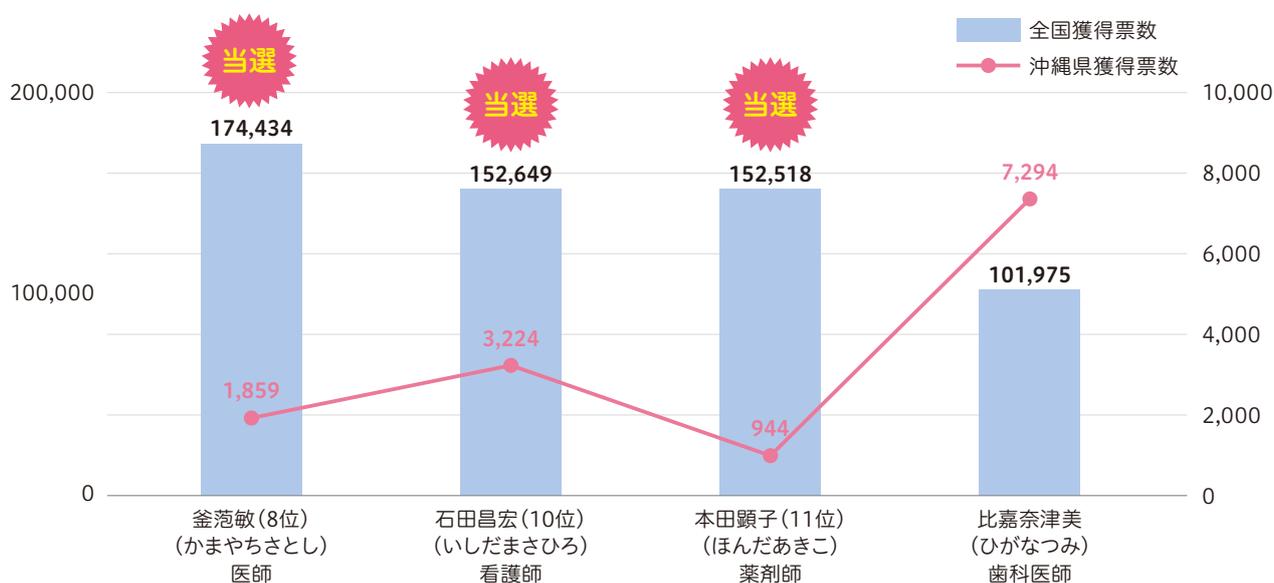
## データでみる第27回参議院選挙結果

### 参議院選挙(沖縄県看護連盟会員数に対する得票数)



沖縄県における今回の得票数は3,224票で、参議院比例代表では過去最高の得票数でした。

### 第27回参議院選挙比例代表 医療系(得票数・当落)



沖縄県に於ける石田まさひろの得票数は、医療系の候補者の中で2番目でした。

## 役員基礎研修会報告

○8月2日(土) 南風原町立中央公民館  
参加者：84名

○講演：1.「看護連盟の役割と政策実現」  
沖縄県看護連盟会長 下地孝子  
2.「第27回参議院選挙の取り組みと課題」  
沖縄県看護連盟幹事長 錦古里光子

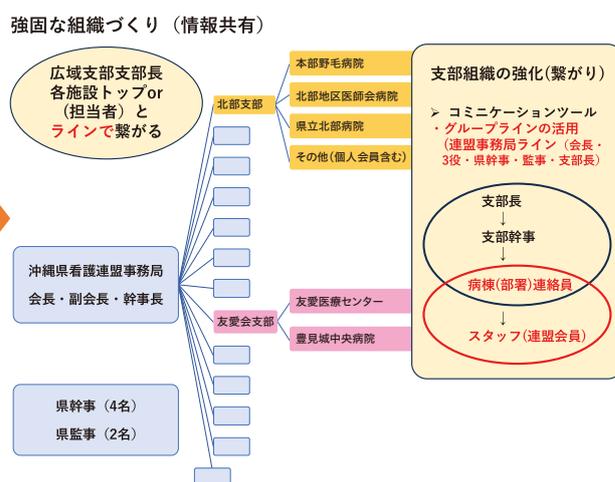


○グループワーク：県役員、幹事長、支部長・病棟連絡員の役割別に、今回の選挙の振り返りと今後の取り組みについてディスカッションを行いました。選挙に強い組織づくりを目指して活発な意見交換がなされました。課題への対策として「予定候補者の周知活動」「支部のネットワーク強化」等が重要であると共通理解し、改めて強い組織づくりの必要性を再確認しました。

### 【グループワークからの課題】



### 【選挙運動に関する今後の方針】



## 都道府県別会議報告

○11月13日(木) 沖縄県看護研修センター

日本看護連盟：近藤美知子幹事長オンライン参加  
沖縄県看護協会：知念望副会長 吉田智枝美常任専務理事  
沖縄県看護連盟：会長、役員、青年部、顧問等19名

目的：第27回参議院選挙の総括から振り返り、次期参議院選挙に向けた課題を抽出し対策を明確にする。

発表：県看護連盟、施設支部2支部、広域支部2支部、青年部、OB

課題：今回の選挙は「量から質」への転換が図られました。しかし、親会員の役割周知や子会員への支援が不足していました。

今後、県役員は役割分担を行い、支部の活動支援、病棟連絡員・施設担当者の教育等、強固な組織作りに向けたネットワーク構築に向けて取り組む事を決定いたしました。





# 届けよう看護の声を!私たちの未来へ

## あべ俊子衆議院議員 施設訪問

2025年7月9日 豊見城中央病院の看護職の皆様と意見交換



### 現場の声として

- 入院時の書類が多い
  - 子育て中の人働きやすくしてほしい
  - 育児休暇明けに保育園に入れない
  - ベッドサイドの時間が確保できない
  - 重度障がいを持つ子の通学手段がない**
- 等の声があり、一つ一つの意見に対し好事例の情報や国の動きなど丁寧に説明頂きました。

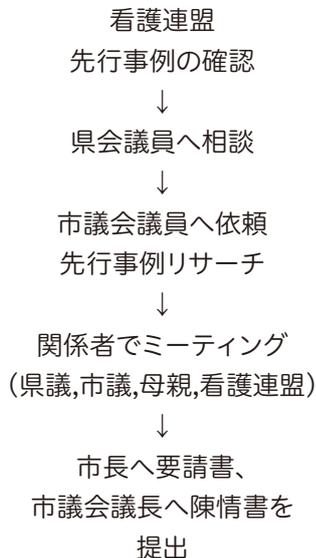
### あべ先生より

市町村の事業のはず。現場の困り事として連盟の力を借りて調整可能だと思います。

### 下地会長

この件に関しては沖縄県看護連盟として対応いたします。

### 支援、要望書提出の経緯



令和7年(2025年)9月22日 (月曜日) 琉球新報

### 看護連盟が支援要望 宜野湾・重度障がい者通学で

【宜野湾】県看護連盟(下地孝子会長)は8日、宜野湾市に佐喜真淳市長を訪ね、重度障がい者の大学など就学支援事業の実施を求める要請書を手渡した＝写真。

要請書では自宅から大学までの通学支援や大学内での移動支援、身体支援などを含む支援体制の構築、2026年4月からの事業開始を求めた。

佐喜真市長は「できる限り形



にできるよう取り組みたい。次年度予算編成を担当と調整しながら頑張りたい」と述べた。

同連盟は重度障がいがある息子を持つ会員から相談を受け、今回の要請に至った。下地会長は「会員の困りごとを解決するために日頃政治活動をしている」と話した。(金盛文香)

「琉球新報」提供



# 看護連盟は「看護の声」を届ける活動をしています!

## 看護対策議員連盟会議を開催

2024年12月21日(土) ロワジュールホテル那覇

会員による話題提供後、選挙区毎にグループワークを行い、議員の皆様と現状や課題について意見交換、顔の見える形で現場の声を直接届けられる良い機会となりました。「**エッセンシャルワーカーの離島における住居確保**」の課題については沖縄県看護連盟として県議会に継続的に働きかけています。



【話題提供】テーマ: 沖縄県における地域医療・看護の現状と課題

- ①「離島医療の現状と課題について」 沖縄県立宮古病院 下地千里副院長
- ②「地域医療・看護の現状と課題について」 敬愛会 中頭病院 仲宗根ゆかり看護部長

【グループワーク】



沖縄1区 國場幸之助議員



沖縄2区 宮崎政久議員



沖縄3区 島尻安伊子議員

2025年5月に自民党一日政調会へ**要望書「宮古・八重山・北部地域における住居確保及び家賃手当の支給について」**を提出し、県議会での検討を請願しました。

★2025年度12月20日「看護対策議員連盟会議」を開催しました。詳細は次回以降に報告します。

## 沖縄県看護連盟会長・看護協会会長による緊急要望!

2025年10月、国会議員及び県議会議員へ下地孝子看護連盟会長、平良孝美看護協会会長の両名で緊急要望を行いました。

### 要望事項

1. 令和7年度補正予算において、物価高騰・賃金上昇に苦しむ医療機関等の経営支援策を講じられたい。
2. 令和8年度診療報酬改定における、十分な改定率を確保されたい。

10/6 衆議院議員 國場幸之助

10/6 衆議院議員 西銘恒三郎

10/6 衆議院議員 島尻安伊子

10/8 県議会自民党会派議員  
島袋大 (他21名)

10/11 衆議院議員 宮崎政久





## 沖縄県看護連盟主催研修会開催

### リーダー研修会 沖縄県看護研修センター 8月23日(金) (参加者数84名)

#### テーマ「こころを動かす効果的なプレゼンカ」

辻本雄大先生 訪問看護ステーション管理者

辻本先生の自己紹介がユーモアに富んでおり、場の雰囲気が一気に和み、講義への関心が高まりました。心を動かすプレゼンのコツは3つ。①Whyから始める ②シンプル ③ストーリーをもって行うことでした。プレゼンとは、目的達成のために行動変容を促すための手段であり、もらってうれしいものを相手に関心を寄せて探求することが大切だと学びました。うまくなるためには、「めげずに場数を踏んで試行錯誤しながら次に活かす」との言葉が励みになりました。

演習の一環として、お二人の方にプレゼンテーション「自施設の新人看護師に看護連盟の魅力を伝える」を実施して頂き、講師や参加者の皆様からお褒めの言葉やアドバイスを頂きました。



県幹事 島袋操



青年部 浦崎佳加



講師 辻本雄大先生

### 看護管理者セミナー 沖縄県看護研修センター 11月28日(金) (参加者数111名)

#### テーマ「組織力を向上させるためのチームビルディング」

講師 翁長多代子先生 沖縄看護専門学校

今、医療・看護の現場は、高齢化の進行、医療技術の高度化、倫理的判断を迫られる場面の増加、慢性的な人手不足とかつてないほど複雑で多様な課題に直面しています。こうした環境下では、個々の努力だけで現場を支え続けることは極めて困難です。チーム全体で支え合い、互いの強みを活かしながら協働する仕組みがなければ、質の高いケアを継続することも、スタッフの心身の健康を守ることもできません。

だからこそ、今まさにチームビルディングが必要です。自部署の現状分析やリーダーシップのあり方など、演習を通して学びました。



講師：翁長多代子先生



演習風景



## 九州ブロック協議会主催研修会参加

### 2025年九州ブロック協議会 会長・副会長・幹事長・支部長・青年部合同研修会

2025年9月30日(土) 於:大分

○講演

テーマ:「第27回参議院選挙結果をデータに基づいてひも解く」

講師:日本看護連盟 常任幹事 岡山 堯憲

○各県の取り組みの報告とグループワーク

沖縄県からは、中部徳洲会支部の外間千春支部長が報告しました。様々な取り組みで沖縄県の獲得票が伸びたこと、中部徳洲会支部の取り組みとして「庄」から「仲間」へと意識を変えて青年部と協働したこと等が報告されました。

【参加者より 浦添総合病院 原國 政直】

看護師不足問題について、「不足する看護師を確保するため人材紹介会社に依存しており、その紹介費に医療機関の費用が流れている。」との話がありました。この状況を打破するためにも国政に看護職議員を送り込む必要があると感じました。

また他県の効率的な選挙活動のPOINTを学ぶこともでき、今後の活動に活かしていきたいと思いました。



### 2025年度九州ブロック政策セミナー

2025年12月4日(木) 5日(金) 於:福岡

目的:日本看護連盟の組織強化・拡大に向けて連盟活動の推進力を高める

目標:

- 1) 現役世代が急減する社会において、求められる看護政策を共有する。
- 2) 「新たな将来ビジョン」を基に、2040年に向けた看護の進むべき方向を共有する。
- 3) 看護連盟入会の意義・価値を新たな視点でとらえ会員確保につなげる。

講演とグループワークを通してこれからの看護政策、看護連盟活動について改めて考える機会となり活発な意見交換がされました。

【参加者より 沖縄県立八重山病院 砂川 綾子】

看護を取り巻く社会変化の激しい中で、限りある人材を効率よく、変化に対応するしくみづくりが重要であると感じました。看護協会と看護連盟の連携を一層強化して、看護職が働きやすい処遇改善や地域で高齢者の生活を支えるための診療・介護報酬アップを含む福祉政策の実現等、政策改革が鍵となると考えます。

職能団体の存在意義や政策実現に向けた政治活動の理解を拡大していく必要性を感じた研修でした。講義も多岐にわたった内容であったこと、グループワークや懇親会では、九州ブロックの皆様との情報交換の場となり、充実した研修でした。



高原静子会長の講演から  
始まりました。



グループワーク  
テーマ:会員獲得に向けた課題と対策

## 沖縄県看護連盟青年部活動

青年部は主に看護職国会議員及び看護連盟についての周知活動や会員基盤を強化するための入会促進、会員一人一人の知識やパフォーマンスを強化し、看護の質向上に向け活動しています。

青年部は、比較的若い力を発揮できるよう、各施設から参加をお願いしています。病院だけでなく、訪問看護ステーションや個人での参加もあり、施設によっては任期制を取入れ活動しています。施設支部の青年部では支部役員と協力して、看護連盟の周知活動などに力を入れています。

楽しみながら政治と看護の関係を学ぶことが魅力です。



事務所での会議はいつも  
ワイワイ♪

各施設で青年部が立ち上がり  
がんばっています!



友愛医療センター



豊見城中央病院



ハートライフ病院



中部徳洲会病院



中頭病院

## 青年部メンバーによる広報活動

○看護学生や新人看護師に向け、看護連盟に加入、活動することの大切さをお伝えしています。

看護学校での説明会：県内の看護学校5校を訪問し313名の学生が参加

フレッシュマン研修：4回開催され423名の新人看護師が参加

○各種研修会の機会を活用し、看護連盟の役割や意義、青年部の活動を紹介しています。

沖縄県看護連盟主催看護管理者セミナー、ポリナビワークショップin沖縄での連盟活動の紹介



看護学生への  
説明会



フレッシュマン研修



看護管理者セミナー

## 日本看護連盟 各種研修会等参加

### 九州ブロックポリナビワークショップ 2025年3月23日(日)

沖縄県から8名参加しました(青年部から部長、副部長含め5名)。



石田まさひろ先生の基調講演



九州ブロック青年部企画担当者の皆様とファシリテーターとして運営にも協力しました。

### 自由民主党青年局と日本看護連盟青年部との意見交換 2025年3月27日(木)

沖縄県から青年部副部長の浦崎佳加さんが参加



#### 議員とこの距離間

この関係性でいられるのは、信頼性の証！意見交換もざっくばらんに行えます。

### 日本看護連盟総会 2025年6月6日(金)



総会后、友納りお先生と 石田カラーで「はいポーズ！」

### 全国青年部ポリナビワークショップ 2025年6月7日(土)

全国青年部ポリナビには外間順治部長他2名が参加しました。

### 九州ブロック政策セミナー 2025年12月4日(木)5日(金)

沖縄県から参加9名(青年部2名)で楽しく交流できました。



ホテルロビーにて



外間順治  
青年部長

古川辰弥さん  
友愛会支部

グループワーク後の発表

## 青年部の活動を通して

個人的な話で恐縮ですが、看護連盟に加入することを「無駄」だとか「意味が無い」と話していた先輩や同僚に、看護連盟の活動を基盤に看護の仕事が成り立っていることを説明して、再加入していただいた経験がありました。

知識と説得力が身についたのは、看護連盟の青年部活動によって直接学んだことや、人との繋がりによって築かれた自信によるものが多いと感じています。全国の青年部員との交流が深くなるにつれて、多くの情報が入り、更に知識や知恵を得ることができています。自身や看護職の進化を遂げるために青年部活動を継続していく所存です。

今のタイミングで沖縄県看護連盟の青年部として活動できることを嬉しく思うと共に関わる方々に感謝をお伝えします。ありがとうございます。  
(青年部広報委員 本村将司)

## ポリナビワークショップ in 沖縄 2025

○2025年10月18日(土) 沖縄ハーバービューホテル

○テーマ「医療安全について」

講師：友納りお 参議院議員、政務官、看護師、弁護士



127名の方が参加し、国政報告も交えて、医療・看護の現状とこれからについてご講演いただきました。

法制度、AI・DX、安全保障、地域包括ケアの視点から多岐に渡る内容で、テンポ良くわかりやすく説明いただき、大変好評でした。



参加者より「裁判事例を通じた講話から、事実を見極める視点や姿勢を学べた」  
「友納先生の活動内容や医療安全対策の必要性が分かりやすかった」

### ポリナビワークショップは準備・運営を青年部が担っています。



沖縄県看護連盟の活動紹介も青年部委員がプレゼンし、「政治と連動させる大切さがわかった」との感想もあり好評でした。

各支部・青年部の活動紹介のブースを設置しました。  
初の試みでしたが好評でした。



友愛会支部作成のポスター

活動状況の紹介ブース



受付風景



司会、プレゼン者打ち合わせ



資料準備中



## 新支部長紹介



南部支部  
宮本しのぶ

今年度、南部支部支部長を拝命いたしました。本年度は参議院選挙の年にあたり、右も左も分からない中、諸先輩方の温かいご支援をいただきながら無事に投票日を迎えることができました。これほどホッとした選挙の翌朝はありませんでした。

これからも微力ながら、現場の課題を共有し合い、より良い職場環境と看護の未来づくりに貢献できるよう努めてまいります。

今後とも、温かいご支援とご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



中部徳洲会支部  
外間千春

このたび、中部徳洲会支部長を拝命いたしました。VUCAの時代と言われる現代において、ますます医療・介護における現状が大きく変化し、看護職に求められている役割もますます多様化しています。

看護職が安心して力を発揮できる環境を整えることが重要です。皆様と力を合わせ、看護協会と看護連盟との両輪を目指していきます。地域医療の発展と質の高い看護の実現への政策へ結びつけられるよう、看護職代表国会議員の応援活動を行ってまいります。

今後ともご支援のほどよろしくようお願い申し上げます。



## 新支部紹介「南部徳洲会支部」



南部徳洲会支部  
大城光子



2025年4月沖縄県看護連盟支部として「南部徳洲会支部」を結成致しました。支部開設早々に、第27回参議院選挙を経験し、看護連盟役員の皆様にご指導頂き、支部としての役割を果たすことができました。支部役員の構成は支部長1名・施設幹事1名・青年部2名・病棟連絡員10名です。毎月1回、定例会を開催しております。今年度の目標は、「組織活動の推進」と「新規会員の獲得」、「次世代の育成」を掲げております。看護連盟の活動の意義を多くの方に理解して頂けるよう連盟活動の広報を強化し、新規会員の獲得に繋げることと、特に次世代の若手会員の育成を青年部とともに進めていきたいと計画しています。

日本看護連盟の「届けよう私たちの声を!看護の未来へ」のスローガンと共に、看護職の働く環境や医療制度の改革、良い看護の未来にむけて支部活動に取り組んでいきます。

ひとりで悩んだり  
孤独を感じたりしていませんか？



＊訪問看護ステーション＊

サンライズ  
Sunrise

ご案内

お気軽にご連絡ください

0980-72-3556

訪問看護ステーション サンライズ  
〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里1541-2



私たちは **精神疾患** に特化した  
**訪問看護ステーション** です。

精神訪問看護ってなに？ 精神に障がいを持ちながらも地域で生活していけるよう、  
看護師が定期的に訪問し、相談や必要な支援を行います。

こんなときに相談してはどうですか？



眠れない 昼と夜がバラバラ 薬がちゃんと飲めない 相談相手がいない 買い物どうしよう

他にも…  
・人と話したり付き合うことができない。一日誰とも話す機会がない。  
・家族とどのようにして関わったらいいかわからない。  
・社会資源(福祉やサービス)の活用方法がわからない。

※思い当たる症状がありましたら、ご相談ください。



株式会社  
コンピュータ沖縄

代表取締役 名護宏雄

〒901-2132 浦添市伊祖4-8-2 サンライズビル1F  
TEL:098-879-8433 FAX:098-879-8435  
<https://www.c-okinawa.co.jp>



(株)東洋企画印刷

代表取締役 大城孝



〒901-0306 沖縄県糸満市西崎町 4-21-5  
TEL.098-995-4444 FAX.098-995-4448  
E-mail:info@toyo-plan.co.jp URL:<https://toyo-plan.co.jp>

編集後記

2026年は、第27回参議院選挙を終えて新たな行動の年です。2月には参議院議員石田まさひろ先生の講演を予定しております。「組織力の強化をめざして」足元から変えていきたいものです。会員の力で、看護職の知人、友人にお声かけし仲間を増やしましょう。これを“変える第1歩”にします。会員のみなさまの一年がより豊かなものになりますように。

編集委員：下地孝子、宮城恵子、  
水田厚子、本村将司、  
安谷屋佳子、翁長多代子

2025年度  
沖縄県看護連盟・沖縄県看護協会  
共催研修会

【テーマ】

看護政策から見る看護の質

参加費  
無料

日時：2026年2月7日（土）  
10：00～12：30（受付9：30）

場所：沖縄県看護研修センター

対象：看護職の皆様

看護連盟会員、看護協会会員



【講師】



石田 まさひろ

参議院議員（看護師 保健師）  
参議院自民党国会対策副委員長  
参議院厚生労働委員会理事  
予算委員会委員



【お問い合わせ】 〒901-1101  
沖縄県島尻郡南風原町大名268-2  
沖縄県看護連盟 TEL：(098)888-3336